

# 知ってる？ ハンディキャブ活動の行政指針

次の2つの「行政指針」に従って、“安全と安心”のハンディキャブ活動を確保しています。

活動分野	指針の名称 (事務局にファイルがあります)	関連法令など
運行管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉有償運送ガイドブック : 国土交通省発行</li> <li>・自家用有償旅客運送(福祉有償運送)に係る申請等について : 相模原市発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路運送法 及び道路運送法施行規則</li> </ul>
車両整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉有償運送ガイドブック : 国土交通省発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路運送車両法 及び自動車点検基準</li> </ul>

ハンディキャブを  
たより

仲間

車の中での会話が楽しみ

利用者 JTさん

二年前に高齢者支援センターの方にハンディキャブを紹介していただきました。それ以前は、住まいの近くで外出支援活動を行っていた団体さんの車を利用してききましたが、その団体さんが他の市に引っ越しましたので、それを機に相模原ボランティア協会に申し込みました。

ハンディキャブのなかでの会話がとても楽しいです。運転者の方のいろいろなお話を聞き、私もおしゃべりをして、日頃の「社会から隔離されているような気分」が吹き飛びます。

また沢山の親切をもらっています。この間の運行の時のことです。比較的助手席の位置が高い車で私が乗車できず戸惑っているとき、運転者の方が私の靴底を手で持ち上げて乗せてくださったいました。

私も元気でしたら人のためになることをやってみたいと思っています。今、私なりに行っている活動を紹介します。月一回、特別養護老人ホームを友人たちと訪問し、入所者の方々と一緒に歌を歌っています。歌は、「ふゆのこ」「お正月」といった童謡や「知床旅情」などの歌謡曲や演歌です。友人たちのピアノ演奏と軽妙なトーク、そして私の独唱も交えて、楽しいひと時を過ごしています。この活動は私自身の「ハン」にもなっていて、やがいがあえます。

趣味としては、お料理のことが好きです。子供からは「お母さんの料理は『B級グルメ』だね」と冷やかされます。皆様、ありがとうございます。これからもう一回お願いいたします。

《インタビューを終えて》

電話でお話をお聞きしました。明るく若々しいお声でした。国立音楽大学の出身のよう、納得しました。(編集者)

お知らせ

利用者の方渡してください

運転者の皆さん 事務局から  
下記チラシを受取ってください

ハンディキャブ ボランティアご利用会員の皆様へ

**お話し相手は、いませんか？**

相模原ボランティア協会では、お話し相手が欲しい方のお宅にボランティアが訪問する活動をしています。



無料ですので、お気軽にお電話下さい。

◇お問い合わせ  
NPO法人  
相模原ボランティア協会  
TEL/FAX 042-759-7982

## 国土省認定運転者講習のご案内

新たに、当協会の移送援助活動(ハンディキャブ活動)に参加を希望される方は、この「運転者講習」の修了資格が必要です。受講費用の助成制度を利用できます。左記の連絡先までお電話ください。

国土交通省認定

### 福祉有償運送セダン等 運転者講習のご案内

(主催者団体の募集広告より抜粋)

<日時>

2月17日(土)・18日(日)  
10時~16時30分

<場所>

ハーモニーみどり  
(中山地区ケアプラザ)  
横浜市緑区中山町413-4  
JR横浜線中山駅徒歩7分

連絡先: HC委員 井上  
042-715-0989